

# 第1章 調査の概要

## 1-1 調査の目的

本調査は、中野区の緑の現況を把握し、中野区みどりの基本計画改定の基礎資料とするために実施するものである。

## 1-2 調査の内容と方法

### 1) 調査項目と方法

本調査の項目及び調査のフローを以下に示す。

<調査項目>

- |           |                         |
|-----------|-------------------------|
| ① 緑被率調査   | ⑦ 街路樹調査                 |
| ② 樹林調査    | ⑧ 緑地調査                  |
| ③ 屋上緑化調査  | ⑨ みどり率調査                |
| ④ 樹木調査    | ⑩ CO <sub>2</sub> 吸収量調査 |
| ⑤ 接道部緑化調査 |                         |
| ⑥ 壁面緑化調査  |                         |

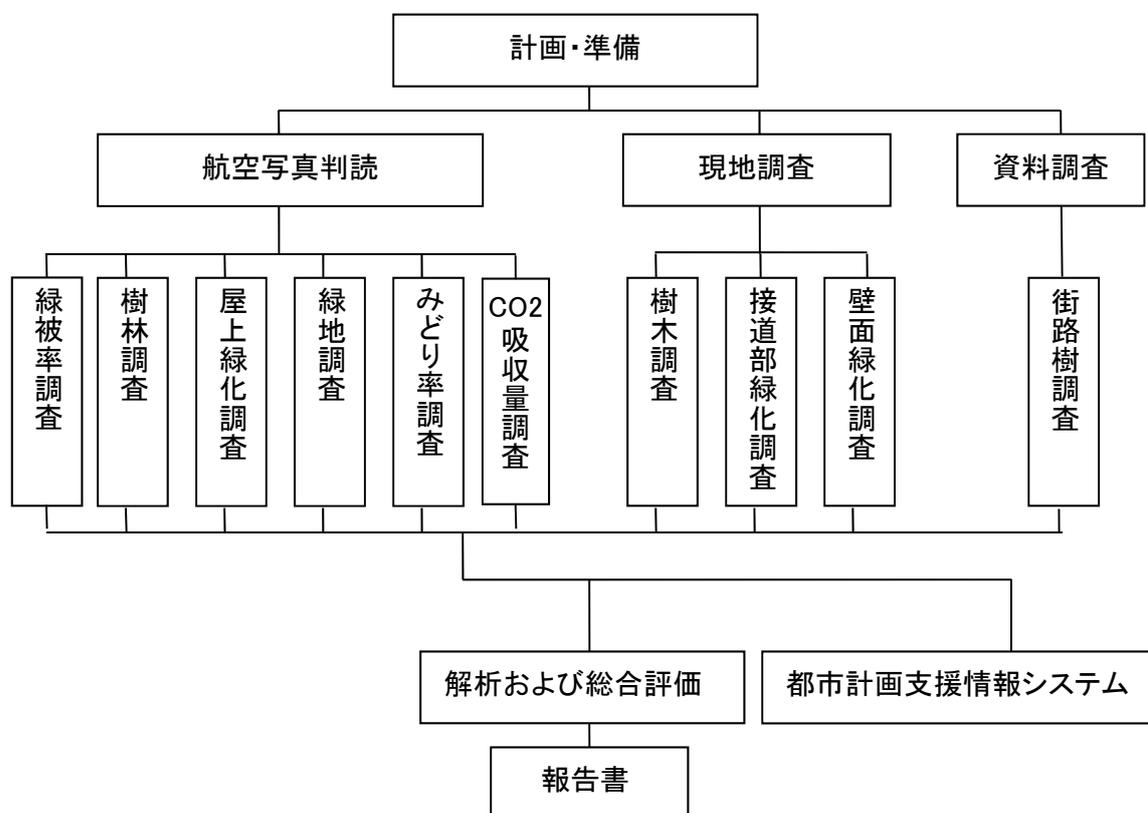


図 1-1 調査のフロー

各調査項目の調査方法、調査対象、及び調査内容の概要は表 1-1 のとおりである。

表 1-1 調査内容

調査項目	調査内容	調査対象	調査内容	記載箇所
緑被率	航空写真判読	1 m <sup>2</sup> 以上の緑被地	区分別（樹木被覆地, 草地, 屋上緑化, 裸地, 水面）被覆率の算出	第 3 章
樹林	航空写真判読 現地調査	平均高さ 7m 以上、樹冠面積 300 m <sup>2</sup> 以上の樹林	箇所数, 面積	第 4 章
屋上緑化	航空写真判読	1 m <sup>2</sup> 以上の屋上緑化	所在地, 緑化面積, 箇所数	第 5 章
樹木	現地調査	樹高 9m 以上で、地上高 1.5m の幹周り 1m 以上の樹木	前回調査対象樹木の有無及び新規, 位置, 樹種, 幹周り, 株立ち本数, 樹高, 土地利用, 保護樹木指定状況	第 6 章
接道部緑化	現地調査	幅員 3.6 以上の道路に接する延長 1.8m 以上の生け垣, 植樹帯 (生け垣: 高さ 1.2m 以上、植樹帯: 高さ 30cm 以上 1.2m 未満)	前回調査対象接道部緑化の有無及び新規, 位置, 樹種, 高さ, 延長, フェンスの有無, 土地利用区分, 保護生垣指定状況	第 7 章
壁面緑化	現地調査	幅員 3.6m 以上の道路から見える建物の壁面緑化	位置, 樹種, 面積, 土地利用区分	第 8 章
街路樹	既存資料調査	区内の都道, 区道等の街路樹	樹種, 本数, 延長, 管理区分	第 9 章
緑地	航空写真判読 資料調査	みどりの基本計画に示された緑地	緑被率調査結果, 資料調査から緑地の集計	第 10 章
みどり率	航空写真判読 資料調査	1 m <sup>2</sup> 以上の緑被地, 水面, 公園	緑被率調査の結果, 資料調査からみどり率の算出	第 11 章
CO <sub>2</sub> 吸収量	航空写真判読	区全域	樹冠被覆面積法を用いて集計	第 12 章

## 2) 調査区域の対象区分

各調査項目の集計単位については、町丁目別、区民活動センター別、町別、用途地域別、土地利用別を基本とした。

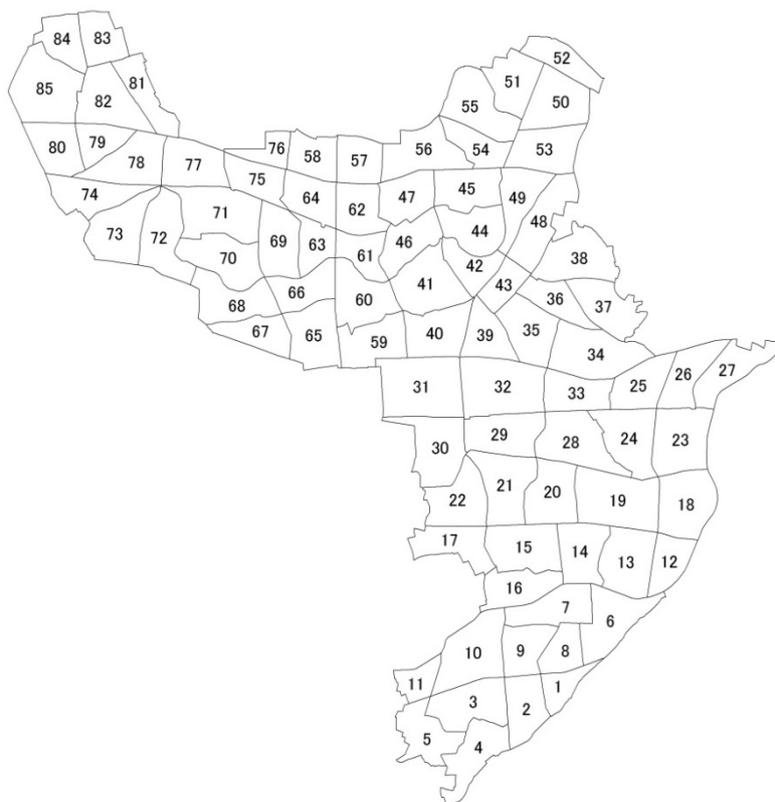


図 1-2 町丁目区分図

表 1-2 町丁目コード

code	町丁目								
1	南台一丁目	21	中央四丁目	41	新井三丁目	61	野方三丁目	81	上鷺宮一丁目
2	南台二丁目	22	中央五丁目	42	新井四丁目	62	野方四丁目	82	上鷺宮二丁目
3	南台三丁目	23	東中野一丁目	43	新井五丁目	63	野方五丁目	83	上鷺宮三丁目
4	南台四丁目	24	東中野二丁目	44	沼袋一丁目	64	野方六丁目	84	上鷺宮四丁目
5	南台五丁目	25	東中野三丁目	45	沼袋二丁目	65	大和町一丁目	85	上鷺宮五丁目
6	弥生町一丁目	26	東中野四丁目	46	沼袋三丁目	66	大和町二丁目		
7	弥生町二丁目	27	東中野五丁目	47	沼袋四丁目	67	大和町三丁目		
8	弥生町三丁目	28	中野一丁目	48	松が丘一丁目	68	大和町四丁目		
9	弥生町四丁目	29	中野二丁目	49	松が丘二丁目	69	若宮一丁目		
10	弥生町五丁目	30	中野三丁目	50	江原町一丁目	70	若宮二丁目		
11	弥生町六丁目	31	中野四丁目	51	江原町二丁目	71	若宮三丁目		
12	本町一丁目	32	中野五丁目	52	江原町三丁目	72	白鷺一丁目		
13	本町二丁目	33	中野六丁目	53	江古田一丁目	73	白鷺二丁目		
14	本町三丁目	34	上高田一丁目	54	江古田二丁目	74	白鷺三丁目		
15	本町四丁目	35	上高田二丁目	55	江古田三丁目	75	鷺宮一丁目		
16	本町五丁目	36	上高田三丁目	56	江古田四丁目	76	鷺宮二丁目		
17	本町六丁目	37	上高田四丁目	57	丸山一丁目	77	鷺宮三丁目		
18	中央一丁目	38	上高田五丁目	58	丸山二丁目	78	鷺宮四丁目		
19	中央二丁目	39	新井一丁目	59	野方一丁目	79	鷺宮五丁目		
20	中央三丁目	40	新井二丁目	60	野方二丁目	80	鷺宮六丁目		



図 1-3 区民活動センター区分図

### 1-3 調査結果の概要

平成28年度の緑の実態調査の結果を、平成19年度からの変化とその要因等と合わせ表1-3に示す。

表1-3 調査結果の概要

航空写真判読による緑被調査				
調査項目	平成28年度 調査結果	平成19年度 調査結果	増減	主な増減の要因等
緑被率	16.14% 251.35ha	16.37% 254.96ha	-0.23ポイント -3.61ha	緑被率は、主に規模の大きい住宅地の開発（集合住宅や分譲戸建て住宅の建設等）に伴い、小～中規模の樹木及び屋敷林が消失したことにより減少した。
樹林	238箇所 478,327㎡	306箇所 594,734㎡	-68箇所 -116,407㎡	樹林は、建築年が古い住宅団地や民有地の建築計画に伴う樹林地の消失により減少した。
屋上緑化	921箇所 28,053㎡	807箇所 17,799㎡	114箇所 10,254㎡	屋上緑化は、区立の小中学校、大学、集合住宅、民間施設や福祉施設等において新たに屋上緑化が整備されたことにより増加した。
みどり率	17.46% 272.00ha	17.54% 273.17ha	-0.08ポイント -1.17ha	みどり率は、主に樹木の消失により減少したが、緑被率の減少と比較すると新たな大規模公園が整備されたことにより減少値は小さい。

現地調査				
調査項目	平成28年度 調査結果	平成19年度 調査結果	増減	主な要因等
樹木	5,578本	6,151本	-573本	樹木は、主に住宅地の開発等、江古田の森公園、中野区四丁目地区地区計画整備事業や公的集合住宅の再整理に伴う伐採により減少した。
接道部緑化	生け垣 3,068箇所 33,476.0m	2,271箇所 33,231.6m	797箇所 244.4m	接道部緑化は、主に教育施設や集合住宅の新設等に伴い整備されたことにより増加した。
	植樹帯 3,075箇所 30,050.7m	1,725箇所 26,050.5m	1,350箇所 4,000.3m	
壁面緑化	130箇所 4,832㎡	123箇所 3,083㎡	7箇所 1,749㎡	壁面緑化は、商業施設及び教育施設において新規に壁面緑化が整備されたこと等により増加した。

資料調査				
調査項目	平成28年度 調査結果	平成19年度 調査結果	増減	主な要因等
街路樹(区道)	1,309本	955本	354本	街路樹(区道)は、主に中野四丁目地区や江古田三丁目地区における新規開発道路等の整備に伴い増加した。
緑地	87.14ha	82.48ha	4.66ha	緑地は、主に都市施設として緑地(中野四季の森公園、白鷺せせらぎ公園等)が整備されたことにより増加した。